1 モニタリングシート（令和7年度第1四半期）

評価	説明
◎(適合)	適格に実施され、要求水準を超えている。
○(適格)	適格に実施されている。
△(要改善)	一部適格性に欠ける部分があるが、改善案の実施により向上が見込まれる。
×(不適格)	不適格であり、早急または抜本的な改善措置が必要である。

区分	評価項目・評価内容	評価欄
基本事項（総則）		
個人情報の保護及び秘密の保持	<p>【指定管理者】 個人情報保護マニュアルを作成。個人情報の取り扱いについて、事業者ごとに適切に事務処理を実施している。</p> <p>【市】 適正に管理・運用している。 (評価ポイント) ・個人情報保護マニュアルを作成し、各事業者ごとに適切に事務処理、運用が行われている。 ・登録制による利用者名簿等については、施錠書庫に保管するなど、適切に管理できている。 ・個人情報保護研修を全職員が受講し、適切な対応が可能な体制を構築している。 ・個人情報に関する秘密保持についても、誓約書を提出させるなど、従事職員、退職職員に対して適切に対応できている。</p>	○
事業責任者の配置	<p>【指定管理者】 責任者には、事業ごとに正規社員を配置している。FIITAにて責任者の退職があったが、後任者を配置し現状の業務に支障が出ないような形でシフト調整を行い効率良く配置ができている。</p> <p>【市】 適切に職員を配置している。 (評価ポイント) ・契約時に配置、届出書提出済み。 ・業務責任者変更時(R5 フィッタ)に届出るなど、適切に対応できている。</p>	○
市との調整	<p>【指定管理者】 月に一回定例会として、「まるくる日和」を実施。各セクションごとでも必要及び要望に応じて、会議に参加している。</p> <p>【市】 適切に情報の共有、調整が行われている。 (評価ポイント) ・定例会議(まるくる日和)を設置し、毎月、利用状況や維持管理状況、利用者からの意見などについて、市と事業者間で情報の共有を図っている。 ・協議が必要な事項については、前述の定例会や個別協議において随時調整が行われている。</p>	○

区 分	評価項目・評価内容	評価欄
地域貢献	<p>【指定管理者】 地域在住の職員の雇用、地元企業への発注による、地域雇用の促進を行っている。また、青少年育成協議会、大野地域人権啓発推進協議会、区長会などに参加をし、情報交換・発信を行っており、地域と密接な関係を構築している。</p> <p>【市】 積極的に地域貢献に取り組んでいる。</p> <p>(評価ポイント)</p> <ul style="list-style-type: none"> ・従前(直営時)職員を継続して、地元雇用している。 ・業務等の地元発注に取り組んでいる。 ・青少年育成協議会や大野区長会、大野町商工会、人権啓発推進協議会等が開催する会議への出席や連携した地域内の事業にも積極的に参画している。 ・様々な年代の各種講座を開催し、多世代の交流を促進している。 	○
維持管理・運営基本事項		
総 則	<p>【指定管理者】 要求水準書に基づき適切に職員配置を行い、運営を実施している。また、職員に必要な研修を受講させ、有資格者を配置することで、管理体制を確立している。また、主催事業について事業報告書記載の通り、各社連携を行いながら、様々な事業を行っている。</p> <p>【市】 運営体制や総括管理等、適切に行われている。</p> <p>(評価ポイント)</p> <ul style="list-style-type: none"> ・統括事業者には統括責任者を配置し、施設全体の運営調整等を行い、効率的な運営に努めている。 ・各セクションの事業者ごとに、正副の業務責任者として正規職員を配置するとともに、各セクションには法令等で定められている有資格者、員数を配置し、適切に業務が行われている。 ・また、専門性の高い図書業務においては、有資格者15人を配置し、図書サービスの向上に努めている。 ・子育てリビングにおいても、教員資格や保育士、保健師、子育て支援員などの資格を有する職員を配置し、相談から保育まで幅広く対応ができる体制を確立している。 ・サービスの向上、安全の確保などを目的に、随時、研修機会や職員間における勉強会等を開催し、安定した運営に努めている。 ・各種マニュアルを作成するとともに職員間で共有できている。 <ul style="list-style-type: none"> ・危機管理 ・個人情報 ・設備維持管理 ・児童虐待対応 ・感染症 ・苦情処理等 ・主催事業については、無料・低廉な参加費を設定し、参加しやすい環境を提供できている。 ・自主事業では、全館イベントとして「まるくるまつり」や健康体操教室、体験活動などを開催し、多くの来館者を得て、利用促進を図っている。 ・要求水準に基づき、保険加入している。 	○

区 分	評価項目・評価内容	評価欄
総括管理業務	<p>【指定管理者】 要求水準書に基づき適切に統括管理業務を実施。各事業者での協力・連携、情報共有も適切に行えている。</p> <p>【市】 業務計画に基づき、適切に維持管理・運営できている。</p> <p>(評価ポイント)</p> <ul style="list-style-type: none"> ・維持管理、運營業務に関する年間計画を策定、提出し、当該計画に基づき、適切に管理・運営されている。 ・業務報告については、「まるくる日和」や月報、四半期モニタリングにおいて適切に行われている。 ・施設管理台帳を整備・管理している。 ・非常時対応のため、危機管理マニュアル、消防計画を策定。避難所開所マニュアルは、現在、危機管理課と調整中。 ・消防訓練、防犯訓練(不審者対応)等は8月、2月に実施予定 ・利用者モニタリングについては、聞き取りや面談、SNSなどで実施し、毎月の定例会議(まるくる日和)で報告され共有できている。また、意見箱の設置や利用記録簿を活用し、意見や要望について把握を行っている。 ・市主催事業への協力や市民センター所長会議、図書館協議会、ネウボラネットワーク会議等に参加し、市との連携・調整を図っている。 ・各種視察(5/19 高松市 7/9 一宮市議会)を受け入れている。 	○
維持管理業務		
共通事項	<p>【指定管理者】 要求水準書に基づき適切に実施。空調・電気ではタイマーを設定しており、水光熱費の削減に努めている。また、今後は修繕計画に基づき、故障前の予防保全の修繕を心掛ける。</p> <p>【市】 適切に維持管理できている。</p> <p>(評価ポイント)</p> <ul style="list-style-type: none"> ・修繕計画を策定し、予防保全に努めている。 ・設備員やスタッフにより日常的巡回点検等を実施し、物理的劣化等による危険・障害等の未然防止に努めている。 ・関連マニュアルに基づき適切に運用し、施設機能、性能を保持している。 ・総括責任者を中心に、ノウハウを活かした効率的な維持管理運営ができています。 ・照明機器、空調機器のタイマー設定など、省エネに努めている。 	○
業務水準		
建築物維持管理	<p>【指定管理者】 維持管理、点検については要求水準書に基づき適切に実施。不具合が見つかった際は都度フジタのアフター対応で即座に解消している。アフター対象外の場合は東急コミュニティーにて対応を実施している。</p> <p>【市】 一部不具合発生による調整中。その他については、適切に維持管理できている。</p> <p>(評価ポイント)</p> <ul style="list-style-type: none"> ・維持管理業務年間計画に基づき、定期点検の実施や巡回を行い、施設の状況把握ができています。 ・不具合やクレームにも市と情報を共有しながら迅速に対応し、適切に処理されている。 <p>(指摘事項)</p>	△

区 分	評価項目・評価内容	評価欄
	<ul style="list-style-type: none"> ・R6 年度に発生した不具合(エキスパンション部分)が再発し調整中である。原因療法を行い、再発しないよう補修、調整すること。 ・多目的フロアに害虫が発生。性能には特に問題はないが、利用環境(不快感)改善のため、早急に駆除すること。 	
建築設備維持管理	<p>【指定管理者】 維持管理、点検については要求水準書に基づき適切に実施。不具合が見つかった際は都度フジタのアフター対応で即座に解消している。アフター対象外の場合は東急コミュニティーにて対応している。</p> <p>【市】 適切に維持管理し、正常稼働できている。</p> <p>(評価ポイント)</p> <ul style="list-style-type: none"> ・温度・湿度、時間基準を定め、効率的に空調・照明機器等、建築設備の管理を行っている。 ・すべての建築設備について正常に維持されている。 ・専門業者による定期点検、法定点検を実施するなど、適切に維持管理できている。 	○
備品等保守管理	<p>【指定管理者】 維持管理、点検については要求水準書に基づき適切に実施。利用者からのご要望などは内容精査の上、順次対応している。</p> <p>【市】 適切に保守・管理できている。</p> <p>(評価ポイント)</p> <ul style="list-style-type: none"> ・施設備品について、備品台帳を整備し、適切に管理している。 ・不具合が発生したときには、維持管理マニュアルに基づき、迅速かつ適切に修繕・更新等、対応できている。 ・事業に必要な備品や消耗品等、利用者からの要望を受け、必要に応じて購入、補修(遊具など)、更新を行うなど、市と協議しながら適宜整備している。 ・利用者からの意見、要望等については、市と共有しながら、適切に対応できている。 ・クレーム等については、窓口で適切に対応できている。 	○
清掃業務	<p>【指定管理者】 要求水準書に基づき適切に実施。利用者からのクレームなども発生していない。</p> <p>【市】 適切に業務が行われ、環境・衛生を維持している。</p> <p>(評価ポイント)</p> <ul style="list-style-type: none"> ・日常的に清掃事業者、職員により清掃、巡回を実施し、安全で衛生的な環境が維持され、快適な空間を維持することができている。 ・文房具などについては、グリーン購入法に基づく特定調達物品の使用に努めている。 ・定期的(2回/年)な害虫駆除を実施している。 ・館内にはゴミ箱は設置せず、原則、持ち返りを周知、徹底し、利用者にも定着している。 ・事業等で発生したゴミ(維持管理・運営)は、適切に処理されている。 	○

区 分	評価項目・評価内容	評価欄
環境衛生業務	<p>【指定管理者】 要求水準書に基づき適切に実施。利用者からのクレームなども発生していない。</p> <p>【市】 適切に管理されている。</p> <p>(評価ポイント)</p> <ul style="list-style-type: none"> ・定期的に空気測定を実施するなど、維持管理業務計画に基づき、適切に業務実施されている。 ・消防署の立入検査にも適切に協力している。 	○
警備業務	<p>【指定管理者】 機械警備、巡回、IC ゲートにより防犯・防災警備を実施している。</p> <p>【市】 適切に防犯・防災警備を実施している。</p> <p>(評価ポイント)</p> <ul style="list-style-type: none"> ・監視カメラの設置、職員による巡回、機械警備、ICゲートにより、365日、24時間、施設警備が行われている。 ・マニュアルを作成し、防犯訓練、避難訓練、救急救命訓練等を実施している。 ・大会、イベント時には、主催者と協議の上、誘導員等の配置や臨時駐車場を手配するなど、利用者に混乱を招くことがないよう、安全の確保に努めている。 ・急病や事故などの発生に備え、危機管理マニュアルの整備や全職員による救急救命講習の受講を行っている。 ・また、不審者対応訓練についても、毎年度実施している。 	○
外構施設保守管理	<p>【指定管理者】 要求水準書に基づき適切に実施。利用者からのクレームなども発生していない。</p> <p>【市】 適切に維持管理できている。</p> <p>(評価ポイント)</p> <ul style="list-style-type: none"> ・施設機能の維持による公共サービスの円滑かつ快適性を維持するため、適宜、巡回を行い、適切に清潔・美化は保持されている。 	○
植栽管理業務	<p>【指定管理者】 要求水準書に基づき適切に実施。利用者からのクレームなども発生していない。専門業者による作業は適宜実施。それ以外にも毎月現地スタッフで植栽確認を行い、必要に応じて芝刈り、水やりを実施している。</p> <p>【市】 概ね、適切に維持管理できている。</p> <p>(評価ポイント)</p> <ul style="list-style-type: none"> ・年間業務計画に基づき、適宜、専門業者による点検、維持・補修を行っている ・また、適宜、現地スタッフによる確認及び必要に応じて除草、散水、等を実施している。 ・管理体制の変更により、一定の時期において雑草の繁茂が発生しており、さらに効率的・効果的に施設環境美化の良好な環境の保持に努める必要がある。 	○

区 分	評価項目・評価内容	評価欄
<p>駐車場・駐輪場 管理業務</p>	<p>【指定管理者】 要求水準書に基づき適切に実施。イベント時には近隣駐車場を借用することで対応している。また事前にイベント主催者と協議して、利用に支障が出ないように調整している。</p> <p>【市】 適切に管理運用できている。</p> <p>(評価ポイント)</p> <ul style="list-style-type: none"> ・大会、イベント時には主催者と協議の上、誘導員等の配置や近隣敷地を借用するなど、利用者の安全を確保するとともに、周辺への不法駐車が発生しないよう対応できている。 ・場内での事故や車両の盗難、車上荒らし等の発生がないよう、定期的に巡回を行い、安全で快適に施設利用ができるよう努めている。 ・利用料は無料 	<p>○</p>
<p>修繕・更新業務</p>	<p>【指定管理者】 常駐設備員にて適切に実施。常駐設備員で対応不可なものはフジタのアフター対応で早急に対応している。</p> <p>【市】 正常に施設機能を保持できている。</p> <p>(評価ポイント)</p> <ul style="list-style-type: none"> ・計画修繕(長寿命化計画に基づく修繕・更新)については、今年度実施予定である。実施時期については、第2四半期に該当施設(設備)の点検を実施し、その結果に応じて実施することとしている。 ・計画修繕以外の経常修繕については、有資格者を配置し、日常的に巡回点検等を行い、補修等が必要な場合は、適宜、適正に実施し、機能保持できている。 ・現地常駐設備員で対応できない修繕工事等については、事前・事後に市と協議を行うとともに、完了報告、完了検査を行い、当該修繕については、施設的设计図書にも反映させている。 ・修繕等の実施状況については、定例会議(まるくる日和)で報告され、共有できている。 	<p>○</p>

区 分	評価項目・評価内容	評価欄
運営業務		
総合案内貸館業務	<p>【指定管理者】 予約システムにて適切に運営している。窓口や電話での問い合わせに対しても、真摯に対応している。 定例団体とも日々交流することで、良好な関係を築き、円滑に運営ができており、市民センターまつり等でも大いに協力することができている。</p> <p>【市】 適切に業務実施されている。</p> <p>(評価ポイント)</p> <ul style="list-style-type: none"> ・施設のホームページや予約システムにより、各種イベント情報や提供サービスに関すること、施設の予約、利用状況に関する情報を積極的に発信している。また、電子メールによる問合せや意見収集も行っている。 ・窓口対応について、苦情対応マニュアルに基づき、適切に対応できている。 ・個人利用については利用券の販売、団体利用については予約システムによる予約・利用が行われており、円滑な受付業務ができている。また、備品利用についても同様に行なわれている。 ・社会体育施設の利用受付等に当たっては、総合型地域スポーツクラブ妹背ウォーターフォールクラブと連携し、適切に行われている。 ・大野民具庫の鍵管理も適切に行われている。 ・定例団体(定例的に利用する団体。以下同じ。)の利用について、登録制度を導入している。利用に当たっては、調整会議を開催し、継続的な活動の促進(年間通年利用)と公平性を確保した調整が行われている。 ・利用料金については、現金、クレジットカード、電子マネーなど幅広く対応し、利便性の向上に取り組んでいる。 ・収入に係る経理処理については、適切に区分し行われている。 	○
広報・プロモーション業務	<p>【指定管理者】 パンフレットを作成し、掲示している。また、予約方法、利用方法など事業者ごとに準備しており、必要に応じて配布している。 施設各所へのイベントチラシの設置や、区長会連合会に依頼して地域の回覧に回していただいたり、小中学校に配布依頼をするなど、様々な方法で広報活動を行っている。 HPだけでなく、SNSでも情報発信を行っており、インスタグラム、Twitter、Facebookで情報発信をしている。</p> <p>【市】 積極的に広報・プロモーション活動を実施している。</p> <p>(評価ポイント)</p> <ul style="list-style-type: none"> ・施設に関するHPでの案内やパンフレット、チラシを作成・設置・配布し、施設の利用からイベントなど様々な情報を発信している。 ・イベント・行事等について、施設のホームページや機関誌(きょうごや・図書館だより)、LINE、インスタグラムなどのSNSを活用し、積極的に最新のイベント情報やお知らせ情報を提供している。 ・ホームページでは、文字サイズや色合い、3カ国語対応など、ユニバーサルデザインを採用し、多くの市民などに分かりやすく情報を発信している。 	○

区 分	評価項目・評価内容	評価欄
交流促進業務	<p>【指定管理者】 12月では定例団体などの活動団体の広報活動を支援する、講座を実施。8月には廿日市市で活動する専門家の方々に、自身の仕事や体験などを説明いただくワークショップ形式の講座を実施予定。また、ロビーホール等共用部分においても有効活用しており、市民センターまつりで展示・販売を行ったり、図書館イベントや、FIITAの事業を行い、活動の見える化を図っている。</p> <p>【市】 様々な交流の機会を提供している。</p> <p>(評価ポイント)</p> <ul style="list-style-type: none"> ・市民センターや体育館を利用する定例団体について登録制を採用し、継続的な自主活動の場を提供している。 ・市民センターまつりなどのイベント時には、定例団体の活動の発表の場やスポーツイベント時における自主運営などの場を提供し、市民との交流と学習の成果の地域還元に努めている。 ・ロビーホール等の共用スペースにおいて、定例活動団体の活動成果の展示などを行い、交流とともに学習への参加を促す取組を行っている。 ・「まるくるフェスタ」や「まるくるまつり」「まるくるスポーツフェスタ」「子育てフェスタ」等全館的なイベントを数多く開催し、様々な地域、年齢層などの交流の機会を提供できている。 ・ロビーホール等の共用スペースでは、施設で活動される方から立ち寄った方、放課後の児童・生徒まで、様々な市民が利用(その他利用者数:45,837人)されている。 	○
健康増進業務		
スポーツの普及促進	<p>【指定管理者】 要求水準書に基づき適切に人員を配置し、適正な運営を行っている。事業報告書記載の通り、講座・イベントについても、事業者間で連携をしながら実施している。トレーニング室についても、計画通りに運営中。登録者数も堅調に推移している。</p> <p>【市】 スポーツを通じた市民の健康増進や交流のきっかけ、機会づくりに、積極的に取り組んでいる。</p> <p>(評価ポイント)</p> <ul style="list-style-type: none"> ・適切に有資格者を配置し、安全、効果的に運営を行っている。 ・市との共催事業や独自の各種イベントを開催し、市民のスポーツや健康増進に取り組み始めるきっかけづくりとして、ニーズに対応した各種イベントや講座等を企画し、適切に実施している。 ・障がい者スポーツについて、インクルーシブスポーツへのしっかりとした意識を持って、市とも連携して取り組んでいる。 ・トレーニング室では、気軽に相談できる雰囲気を醸成し、丁寧な指導を行うなど、適切に実施されている。 ・総合型地域スポーツクラブ(NPO法人 妹背ウォーターフォールクラブ)と連携した事業実施や当該クラブの活動支援を行い、継続的な活動が確保できている。 ・個人利用については、予約の無い日時について実施している。 ・児童生徒を対象とした無料開放を2回/週行い、放課後の児童生徒の居場所、スポーツに触れる機会を提供している。 ・地域のスポーツイベントや子ども向けスポーツ講座、トップアスリ 	○

区 分	評価項目・評価内容	評価欄
	<p>ート(ドラゴンフライズ)事業など、事業者提案による各種事業に積極的に取り組んでいる。託児サービスとの連携は、利用者にとって好評である。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・スポーツ講座の実施 <ul style="list-style-type: none"> ・体成分測定会 ・青空親子ヨガ ・子育てリビングと連携した各種講座 	
食育推進業務	<p>【指定管理者】 要求水準書に基づき適切に実施。食育講座については、月1回ペースで実施。年12回程度の講座を予定。</p> <p>【市】 積極的に食育に取り組んでいる。</p> <p>(評価ポイント)</p> <ul style="list-style-type: none"> ・食育推進計画に基づいた各種食育講座を1回/月以上、企画・開催し、健康増進、仲間づくりの場ともなっており、あらゆる世代に合わせた魅力ある講座となっている。 ・妊婦向けの講座については、HPへ掲載する等新たな参加者を得るための工夫が図られている。 ・子育てリビングやスポーツフェスタと連携し、食育の推進を図っている。 ・食育推進リーダー育成にも取り組み、5人の認定を受け、「食の部会」が開催するイベント等へ参加するなど、活躍の場を拡げている。 ・「食と歯の健康づくり推進部会(健康おおの21)」との連携に向けた情報共有を行っている。また、食の健康づくり委員会会議に出席するなど、連携を図っている。 ・食育事業について、大野学校給食センターとの連携に向けて、情報共有を行っている。 ・健康を守る集いをまるくるフェスタと同時開催する等協力体制が構築されている。 ・地元食材を活用した調理実習等をおこない、地産地消や食文化の軽傷に努めている。 <p>(指摘事項)</p> <ul style="list-style-type: none"> ・さらに効果を発揮するためにも、栄養士を配置した体制を構築することが求められる。 	○
市民センター運営業務	<p>【指定管理者】 企画運営委員会と連携を図りながら、市の事業方針に沿って適切に運営を行っている。区長会、青少年育成協議会、企画運営委員会、大野地域人権啓発推進協議会、大野福祉推進委員会へ参加しており、地域団体等と密接な関係を築いている。</p> <p>【市】 積極的に学習機会を提供している。</p> <p>(評価ポイント)</p> <ul style="list-style-type: none"> ・社会教育士資格を有する総括管理者を配置している。また、接遇マナー研修や緊急時の対応研修、苦情対応研修など、適切な運営に必要な諸研修を受講している。 ・市民センター事業方針に基づき、要求水準で定めた7領域のうち、4領域に沿った講座等を実施している。 <ul style="list-style-type: none"> ・家庭教育支援:ベビーマッサージ ・青少年の育成:英会話教室 ・健康づくり:からだ相談室 ・人権・男女共同参画:なんにもしない合宿 ・文化協会や万年青会と協力、協業して事業・イベントを実施し、地域 	○

区 分	評価項目・評価内容	評価欄
	<p>主体のまちづくりの取組の支援を行っている。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・主催事業の開催に当たっては、企画運営委員会を開催し、意見を反映しながら実施している。 ・活動状況を広く広報するため、市民センターだより「きょうごや」を隔月で発行している。 ・大野区長会や宮島工業高等学校運営協議会、青少年育成協議会、企画運営委員会との連携構築を行い、地域とのネットワークの構築に取り組んでいる。 	
図書館運営業務	<p>【指定管理者】 要求水準書に基づき実施。イベント等の事業については事業実施報告書のとおり、各機能と連携して実施している。</p> <p>【市】 子ども向けサービス、レファレンスサービスの向上に取組み、積極的に読書活動を推進している。 (評価ポイント)</p> <ul style="list-style-type: none"> ・提案コンセプトに掲げる「みんなにとって居場所となる図書館」の実現に向けて積極的に取り組んでいる。 ・子育てリビングとの連携を円滑に行い、児童の読書活動の推進、交流、居場所づくりに積極的に取組むとともに、利用しやすい環境の提供など子ども向けサービスの充実に努め、児童(18歳以下)の貸出利用者数は約20%、貸出数(児童書)は約50%と子ども向けサービスの充実が成果として表れていると評価できる。 ・計画的な職員研修を行い職員の資質の向上に努めるとともに、司書資格取得を組織的にを行い、8割の職員が司書資格を有し、窓口サービスの向上を図っている。 ・拡大鏡や拡大読書機を配置し、障がいのある市民へのサービスの充実に努めている。 ・職員のレファレンスサービス研修を実施するとともに、ブックリストやパスファインダー(廿日市市の植物を知る)を作成し、レファレンスサービスの充実に取り組んでいる。 ・資料の選定、収集・除籍については、はつかいち市民図書館と連携して実施するとともに、利用者の予約・リクエスト、読み聞かせ講師からの要望などを取り入れ、資料の充実に努めている。また、自費出版の地域資料についても収集している。 ・毎月の返却資料の確定・督促や返却時の資料状態の確認、毎年度の蔵書点検(2月予定)を行い、適切に資料管理ができています。 ・こどもボランティアによるおはなし会を自主・独自事業として実施し、市内外からの参加を得ている。このことは、ボランティア育成や子どもたちの本との出会いのきっかけづくりにもなっている。また、ブックスタート事業や保育園、小中学校との連携を通じて、子どもの読書推進に取り組んでいる。 ・その他、廿日市地域を除く各地域や大野・廿日市地域の保育園(9園)への移動図書館車(たんぼぼ号)の巡回など、子どもの読書活動や均衡ある図書サービスの提供に努め、市民の読書活動の推進に取り組んでいる。 ・中国新聞データベースサービスや国立国会図書館デジタルコレクションの提供やファシリテーターによる「まるくる本話会」の実施、市民センターとの連携イベント、市(大野支所)との連携による健康増進コーナーの設置など、利用者ニーズを捉えながら各種イベント等を実施し、市民の読書活動の推進に取り組んでいる。 ・資料や図書館イベントなどに関する情報は、SNS や機関紙「図書館だより」等により、積極的に情報発信を行っている。 	○

区 分	評価項目・評価内容	評価欄
	<ul style="list-style-type: none"> ・館長会議や職員会議等に出席し、はつかいち市民図書館との連携を図っている。 	
<p>子育てリビング 運営業務</p>	<p>【指定管理者】 要求水準書に基づき適切に運営を実施。定例イベントでは季節に関連した作品づくりや展示、絵本や歌、手遊びなどを中心に紹介。妊娠期から参加できるよう妊産婦のための食育講座の開催や、乳児期でも楽しめる0歳児向けの発達を促す運動や遊びの紹介する講座的イベントやベビーマッサージなども実施。その他、食の健康づくりに関する会議や子育て支援の会議などにも参加し、各関係機関の取り組みに関する情報や意見交換を行い連携可能な関係づくりを構築している。</p> <p>【市】 市（ネウボラおおの）と連携しながら適切に子育て支援ができています。 (評価ポイント)</p> <p>[子育て支援センター]</p> <ul style="list-style-type: none"> ・有資格者(保育士・保健師・子育て支援員)を適切に配置できている。 ・市(ネウボラおおの)と連携を図りながら、乳幼児健診や相談事業を実施するとともに、ハイリスクケースではネウボラおおのと綿密な連携を取りながら、適切な子育て支援が実施できている。 ・保護者が気軽に相談しやすい環境を提供し、子どもの成長発達や母親のメンタル面等、悩みや不安について傾聴し、子育てに対する不安の軽減や解消に取り組んでいる。 ・利用者については施設が立地する大野地域在住だけではないことから、他地域とも情報共有することで、早期支援につなげることができている。 ・お楽しみ会、わらべうた、赤ちゃん広場など、各種子育て講座を実施し、親子の集いや交流の場、学びの場を提供することができている。 ・講座については、1回/月以上を開催している。内容等の企画に当たっては、利用者の意見を反映するなど、子育て世代に関心の高い内容とするよう工夫を凝らしている。 ・ペアレントトレーニング、BP1プログラムについては実施予定である。 ・まるくる大野ならではの横の連携(市民センター、体育館、図書館)を活用することやボランティア団体育成や子育てサークルの支援を行うことにより、更なる地域の活性化に貢献することを期待する。 ・プレイルームでは、季節毎のイベントや天候に影響されない遊び場として大型遊具があり大変好評である。大型遊具を含め、安心して利用いただくため、適宜点検、清掃を行うとともに、見守りをするなど、清潔で安全安心な環境を提供している。 <p>[一時預かり]</p> <ul style="list-style-type: none"> ・保育士を配置し、1歳以上を対象に一時預かり事業を土日を含め実施し、子育て世代のニーズに対応した支援を行っている。 <ul style="list-style-type: none"> ・350円/人・30分 ・3歳未満児:2,000円/人・日 ・3歳以上児:1,600円/人・日 ・他機能との連携事業において参加者(保護者)要望により無料の託児サービスを実施し、気軽に安心して事業参加できる環境を提供している。 <p>[放課後児童クラブ]</p> <ul style="list-style-type: none"> ・実施状況 <ul style="list-style-type: none"> ・対象区域:大野地域、廿日市地域西部(阿品台西小学校) ・定員:40人 ・登録者数:61人 	<p>○</p>

区 分	評価項目・評価内容	評価欄
	<ul style="list-style-type: none"> ・平均利用者数:45 人／日 ・R7 年度の開所日:288 日(基準:250 日以上) ・開所時間 <ul style="list-style-type: none"> ・平日:下校時間～19:30(3 時間以上。延長保育にも対応) ・土曜日・長期休暇:7:30～19:30 ※保護者要望により柔軟に対応している。 ・利用料:3,000 円／月(市立と同額) ・児童の活動状況を観察するとともに保護者と情報共有を図り、健康管理や情緒の安定に努めている。 ・児童の安全を確保するため、来所に当たっては全児童のバス送迎を実施している。 ・出欠の管理については、「出欠確認システム」で適切に行うとともに、利用予定については、公式LINEを活用し、正確・効率的に行われている。 ・児童の活動状況について、複数の職員配置により複合的に把握するとともに、保護者との共有(報告)も図っている。 ・季節や時流に合わせた遊びや創作活動を実施するとともに、作品等を展示することで、利用者(地域)の目にも触れ、子どもたちの創作意欲の醸成や地域との交流を図っている。 ・遊びを通した自主性や社会性の醸成、創造性の発達に取り組んでいる。 ・児童が自主的な姿勢で宿題等に集中して取り組めるよう環境を整えている。 ・適正に職員配置し、様々な場面で声かけ、支援を行いながら、子どもたちの自立に向けた生活習慣を会得できるよう取り組んでいる。 ・利用料は、市と同額(3,000 円／月)とし、利用しやすい設定としている。 ・複合施設の優位性を活かし、施設内の他の機能と連携して、読書活動やスポーツ体験活動を行い、地域団体との交流も行われているほか、館内イベントへの参加も可能としており、様々な活動が体験できている。 	
<p style="text-align: center;">独自事業</p>	<p>【指定管理者】 FM はつかいちでの情報発信を実施。大野町商工会には SPC として加入している。大野みんなの祭りへの参加や、互いのイベントを双方で発信するなど、大野町商工会(ADOA)とも連携を行っている。 また、AI 清掃ロボットや芝刈り機ロボット等の導入を検討し、省人化を図っている。</p> <p>【市】 提案された事業に積極的に取り組んでいる。 (評価ポイント)</p> <ul style="list-style-type: none"> ・トレーニング室では、利用者にあったトレーニングメニューの指導やマンツーマンによるマシン指導(有料)を実施している。 ・利用者ごとに適切なトレーニングが設定できるアプリを導入し、効果、有用性を向上させている。 ・市や健康おおの21と連携し、様々な講座等を実施している。 <ul style="list-style-type: none"> ・夏休みこどもクッキング 	○

区 分	評価項目・評価内容	評価欄
	<ul style="list-style-type: none"> ・体力測定、体成分測定 ・メンタルヘルス講演会 ・40代からの運動入門(市) ・健康を守る集い(市) ・様々な事業・イベントにおいて、「FMはつかいち」と連携・実施し、広く施設や事業・イベント情報を発信し、施設の利用促進に取り組んでいる。また、大野町商工会に加入するとともに、「まちの駅」に登録し、連携による地域資源の活用や地域イベントへの積極的な参画、情報発信を行っている。 ・イベント広場の維持管理の効率化から、新たに、「芝刈り機ロボット」の導入を検討している。 ・新技術である「ドライピッカー」を導入し、カーペットの劣化防止・延命に努めている。 	

※チェックシートから各項目の評価結果を転記してください。

[意見記述欄] 業務点検	
指定管理者	<p>要求水準書に基づき適切に管理運営を実施している。</p> <p>各機能で連携を行い、様々な事業を実施している。施設利用者も小中学生からご年配の方まで多岐に渡り、多世代の交流の場を創出できていると考える。</p> <p>また、定期的に施設全体でのイベント（まるくるスポーツフェスタ・クリスマスイベント）を実施している他、地域の活動（大野文化祭、大野福祉ふれあいまつり、給食フェスタ等）でも施設を利用いただいております、地域の賑わいづくりに貢献できていると思慮する。</p> <p>(市への要望等) 特になし。</p>
市	<ul style="list-style-type: none"> ・全般的に、各事業者のノウハウを活かし、適切に維持管理、運営できている。 ・各種マニュアルを作成、研修、共有し、危機管理体制の構築に取り組んでいる。 ・各機能ごとに責任者や有資格者を適正・適切に配置し、安全安心で質の高いサービスの提供に努めている。 ・施設の維持管理、運営について、一定の基準を設けるなど、効率的で負担の少ない（エコ）施設運営ができている。 ・利用者アンケートを実施するなど、ニーズを捉えながら関心の高い講座やイベントを実施し、市民の生涯学習やスポーツ機会の提供とともに施設の利用促進に努めている。 ・定例会議や市の各種会議、地域団体が開催する会議等に参加し、市との連携や地域連携、地元貢献に積極的に取り組んでいる。 ・施設の維持管理について有資格者を配置するとともに、構成企業、協力企業と連携し、適切に施設を維持し、利用者にとって、心地の良い環境を提供できている。 ・専用HPや機関誌、LINEなどのSNSを活用し、施設の案内や活動状況、イベント事業などについて、積極的に情報発信を行っている。

第1四半期総合評価

施設名称	廿日市市多世代活動交流センター
施設の設置目的	市民の様々な活動と交流の拠点として、子供から高齢者までの全ての世代を対象に、ライフスタイルに応じた支援、応援を行い、子育て環境の向上、生涯学習の振興、スポーツの推進及び福祉の増進を図る。

[意見記述欄] 総合評価	
指定管理者	<p>要求水準書に基づき適切に管理運営を実施できていると考える。</p> <p>来館者数について、昨年度とほぼ同数となっているが、目標値は大きく超えており、利用者の定着化ができてきたと考える。定期的な全館イベントを実施しており、各機能が連携することで、施設のカラーを出したイベントが実施できている。また、各機能でも事業を展開しており、施設の賑わいづくりに努めている。</p> <p>引き続き、多世代が交流できる拠点となるよう尽力したい。</p>
市	<ul style="list-style-type: none"> ・全体的に要求水準及び事業者からの提案(当初)に基づき、適切に管理運営できていると評価する。 ・市と連携した適切な公共サービスや民間のノウハウを活かした魅力あるイベント・事業の実施による市民の交流の場などを積極的に提供し、市民の活動の場、居場所としての施設運営ができていると評価する。 ・利用者数については、前年度同期と比較すると減少傾向にあるが、一定の利用定着とともに反響等による新たな利用者への拡がりが見え、幅広い市民の利用へと展開できているのではないかと評価している。 ・不具合の発生に対しては、資格を有する設備員の常設や構成企業、協力企業と連携し、迅速、適切に対応し、安全で、居心地の良い環境を提供できていると評価する。 ・再発した不具合については、原因療法により、再発防止に注力すること。また、害虫の発生に対しても同様に再発しないよう駆除すること。